

【プログラム】

※各部ごとにご希望のプログラムにご参加いただけます。

2月24日(土)	プレイベント	19:45 ~ 20:25 / 浪曲「命のらせん階段」(浪曲師:菊地まどか氏) 20:30 ~ 21:00 / シンポジウムミニトーク(語り部ゲスト)	南三陸ホテル観洋 5Fロビー
-----------------	---------------	--	----------------

2月25日(日)

エクスカージョンプログラム① 震災を風化させないための語り部バス

10:30 [A.南三陸コース]
[南三陸ホテル観洋→戸倉地区→高野会館→防災対策庁舎周辺→
12:00 →南三陸ホテル観洋]

8:30 [B.気仙沼コース]
[南三陸ホテル観洋→かなえ大橋経由→気仙沼お魚いちば→
12:20 →リアスアーク美術館→命のらせん階段見学→南三陸ホテル観洋]
※「気仙沼お魚いちば」は途中乗車可。 ※リアスアーク美術館入館料600円別途

第1部

13:30 ▶開会式
13:45 ・実行委員長挨拶/阿部 隆二郎(南三陸ホテル観洋代表取締役副社長)
・来賓挨拶

13:50 ▶オープニングプレゼン
13:55 タイトル 「路～持続可能な発展へのみちを～」
佐藤 光莉さん(バレットキッズ志津川教室・古川高校1年生)

14:00 ▶基調講話
14:40 「震災直後の南三陸町で1年間暮らして」～「南三陸日記」が教えてくれたこと～
三浦 英之氏(朝日新聞記者/ルポライター)

14:45 ▶メインディスカッション
16:15 テーマ「あの震災から私たちは何を学び、何を伝えるか」
コーディネーター 後藤 一磨氏(Kataribe World Network代表)
パネリスト 佐藤 敏郎氏(大川伝承の会共同代表/(-社)スマートサバイビジョン特別講師)
青木 淑子氏(NPO法人富岡町3.11を語る会代表)
星野 真弓氏((-社)三月のひまわり代表理事/刺繍家)
コメンテーター 三浦 英之氏(朝日新聞記者/ルポライター)

第2部

▶分科会

①「あの日、あのとき、わたしは」
コーディネーター/小林 裕氏((-社)東北みらい推進機構副理事長)
パネリスト/宮本 肇氏(元 淡路市産業振興部長)
丹野 祐子氏(津波復興祈念資料館 閉上の記憶代表)
佐藤 誠悦氏(東日本大震災語り人)

16:30 ②「KATARIBEを世界へ」
17:50 コーディネーター/平林 英二氏(人と防災未来センター・企画ディレクター)
パネリスト/池本 啓二氏(北淡震災記念公園震災の語り部ボランティア事務局長)
加藤 英一氏(気仙沼旅ガイドKOMPASS代表)
邱 雲辰氏・黄 雅琪氏(台湾静宜大学生)

③「次世代に伝え、広げ、繋げていくために」
コーディネーター/かもん まゆ氏((-社)スマートサバイビジョン特別講師/防災啓発活動家)
トークゲスト/米山 未来氏(阪神・淡路大震災2代目の語り部/会社員)
清水 葉月氏((-社)スマートサバイビジョン特別講師/子ども若者ファシリテーター)
川崎 杏樹氏(釜石「いのちをつなぐ未来館」職員)
野々内 日向氏(神戸大学ボランティアバスプロジェクト)

第3部

▶クロージング

18:00 ●全体総括
18:15 山地 久美子(神戸大学地域連携推進本部特命准教授)
●語り部宣言
米山 正幸(北淡震災記念公園総支配人)
金 千秋(エフエムわいわい代表理事)

懇親会 18:45 ~ 20:00 ※会費4,000円(当日精算)

トークイベント 20:10 ~ 21:00

▶南三陸てん店まっぷ語り部座談会

ゲスト/佐藤 紀子氏(佐長商店)/菅原 優氏((有)スガワラ電化)/
佐藤 典明氏(サト・園芸)

2月26日(月)

※昼食代・入館料は自己負担

エクスカージョンプログラム② 語り部バス オプションツアー(無料)

[A.南三陸を学び、感じるコース] (午前のみ・フルコースの選択制)

[10:30] ホテル→(徒歩)→海の見える命の森(語り部&施設紹介/約40分)→ホテル
[11:45 ~ 12:45] 昼食(海フードBBQ/昼食代2,200円)→
[13:00 ~ 14:20] 歌津地区語り部と「てん店まっぷ」めぐり→[15:00頃] ホテル帰着
※午前のみコースは昼食までの参加となります。

[B.石巻を学び、感じるコース]

[9:15] ホテル→[10:00 ~ 11:10] 震災遺構・大川小学校での語り部→
[11:50 ~ 13:00] 昼食・フリータイム(いしのまき元気いちば)→
[13:15 ~ 14:30] 震災遺構・門脇小学校(外観のみ)～みやぎ東日本大震災津波伝承館
～MEET門脇見学(入館料300円)
[14:40] 出発(※希望者は石巻駅送迎)→[15:30] ホテル帰着

シンポジウム参加申込書 FAX:0226-46-6200 Eメール:minamisanriku_somu@kanyo.co.jp

参加申込期限/ 2月15日まで

※会場準備の都合により、事前の参加お申込みにご協力ください。
(会場が定員になり次第締め切りとなります)

参加希望	25日(日) エクスカージョン プログラム①	<input type="checkbox"/> A.南三陸コース <input type="checkbox"/> B.気仙沼コース
	第1部	<input type="checkbox"/> 参加する
参加希望	第2部 (1つ選択)	<input type="checkbox"/> ①「あの日、あのとき、わたしは」
		<input type="checkbox"/> ②「KATARIBEを世界へ」
		<input type="checkbox"/> ③「次世代に伝え、広げ、繋げていくために」
第3部	<input type="checkbox"/> 参加する	
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加する ※会費4,000円(当日精算)	
参加希望	26日(月) エクスカージョン プログラム② (1つ選択)	A.南三陸を学び、感じるコース <input type="checkbox"/> フル参加 <input type="checkbox"/> 午前中のみ参加 <input type="checkbox"/> B.石巻を学び、感じるコース
	シャトルバス 特別便 (25日(日)のみ)	【往路】仙台駅(10:20出発)→南三陸 <input type="checkbox"/> 利用する 【復路】南三陸(18:30出発)→仙台駅 <input type="checkbox"/> 利用する

※必要事項は全てご記入ください。 ※グループ・団体でご参加の皆さまもお一人ずつお申し込みください。